

2016年8月 北海道羅臼町土砂崩れ

8月24日、北海道知床半島東部の羅臼町で土砂崩れが発生。これまでに連続して上陸した台風による長雨の影響であった。これにより、電力ケーブルおよび通信ケーブルが断線したが、車両の通行も出来ず、知床半島の一部が通信孤立状態となった。これに対しドコモは船舶を利用し、応急復旧機材・作業人員を輸送。臨時の衛星回線を使用して通信孤立地域のサービスを復旧させた。

主な被害状況(北海道 羅臼町)



羅臼漁港から知円別漁港に向けて、船舶を利用し応急復旧機材と作業人員を輸送。避難所である岬町コミュニティセンター周辺のサービスを復旧させた。

主な活動状況(機材・人員輸送、避難所支援)

○船舶による応急復旧機材、作業人員輸送の様子



○応急復旧機材によるサービス復旧



可搬型衛星エントランス基地局